

28日機輸通投第174号
平成28年10月7日

組 合 員 各 位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

中国経済セミナー
「第2期目を迎えようとする習近平-李克強体制の評価と展望」のご案内
<組合員限定>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

習近平-李克強政権が打ち出している経済・社会政策は、中国が直面する困難を乗り越えるのに十分なものであるか否か？ 構造調整の鍵を握るサービス産業は、今後順調に大きく発展していくのか？

中国では、今年から国民経済・社会の発展に関する「第十三次五カ年計画」（2016～2020年）が実施されています。中国政府の見解によれば、現在、中国経済は「新常态」（ニューノーマル）にあり、今年の6.5%以上の経済成長目標は、2020年時点での目標である「小康状態」の達成の点でも合理的な水準にあるとされています。

また、中国政府は「経済成長至上主義」を見直し、経済・産業の市場化を通じた供給サイドの改革を通じて、余剰設備・過剰生産能力の削減とそれに代わる民間企業の育成、イノベーションの促進、サービス産業の発展等に向けた経済・産業構造の調整を進めています。しかし、他方でGDP統計への疑問やサービス産業に関する統計整備の遅れ等もあり、経済・産業面での構造調整の実態を正確に把握することの難しさも指摘されています。

このような問題意識を踏まえ、2017年秋より第2期目を迎える習近平-李克強体制のこれまでの成果を検証するとともに、第2期政権を見据えた今後の展望を得ることは、たいへん有意義であると思われまます。

そこで今般、当組合では、中国経済及び経済社会学の専門家であり、香港に拠点を置くNew Asian Invesco Ltd. 董事総経理の森 一道氏を講師に迎えて、標記演題と下記内容によりセミナーを開催することとなりました。森氏は、当組合が中国経済に関する現地からの報告として組合員に情報提供を行っている「月例中国経済現地報告」の執筆者であり、毎月の分析記事は、組合員の皆様から評価を頂いております。

組合員各位におかれては、ぜひこの機会をご利用いただき、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

◆日 時 : 平成28年11月 4日 (金) 14:00～16:00 (開場13:30)

◆会 場 : 機械振興会館6階 会議室6D-1～3 (定員100名)
(東京都港区芝公園3-5-8)

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

◆テーマ・講演内容

「第2期目を迎えようとする習近平－李克強体制の評価と展望」

1. 近年の中国にとっての「経済」の意味
2. 経済成長率を主とする経済統計は本当に過大評価されているのか？
3. 構造調整の大きな鍵を握る「サービス」の意味

◆講師：New Asian Invesco Ltd. 董事総経理 森 一道（もり・かずみち）氏
（当組合HPのメンバーズメニュー「月例中国経済現地報告」執筆者）

【※補】

「月例中国経済現地報告」は、当組合ホームページの「エマージング市場関連情報」に掲載しています。（本記事をご覧いただくには、メンバーズ会員への登録が必要となります。）

<http://www.jmcti.org/trade/bull/emerging.htm>

◆講演概要

中国では、今年から国民経済・社会の発展に関する「第十三次五ヵ年計画」（2016～20年）が実施されているが、近年、特に日本においては、中国経済・政治の動向についてきわめてネガティブな論調が目立つ。

習近平－李克強体制を取り巻く状況は、それほど困難なものであり、また、同政権が打ち出している政策は、そうした困難を乗り越えるのに不十分なものなのだろうか？ むしろ、習近平－李克強体制は、改革開放政策を進める中で表面化した「経済成長至上主義」をあらため、中長期的に持続可能な新たな国家体制（政治、経済、社会）を構築する、という前の胡錦濤路線を引き継いで奮闘している、という評価こそ、正しいのではないだろうか？

本セミナーでは、そうした問題意識のもと、特に、①近年の中国にとっての「経済」の意味、②経済成長率を主とする経済統計は本当に過大評価されているのか？ ③構造調整の大きな鍵を握る「サービス」の意味、という3点に照明を当てながら、第2期目（2017年秋～）を迎えようとする習近平－李克強体制のこれまでを検証し、今後を占う。

◆参加費：無料（組合員限定）

※受講票の発行はございませんので、セミナー当日は名刺を受付にお渡しください。

※講演内容の録画、録音等は固くお断り申し上げます。

◆お申込み方法

セミナー参加ご希望の方は、11月1日（火）までに、当組合ホームページからお申込みください。定員となり次第、締め切らせて頂きますのでご了承ください。

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#naigai>

◆キャンセル方法

下記事務局までメール又は電話にてご連絡ください。

◆お問合せ先

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元（くらもと）、長岡

TEL：03-3431-9348 E-mail：tohshi@jmcti.or.jp

以上